

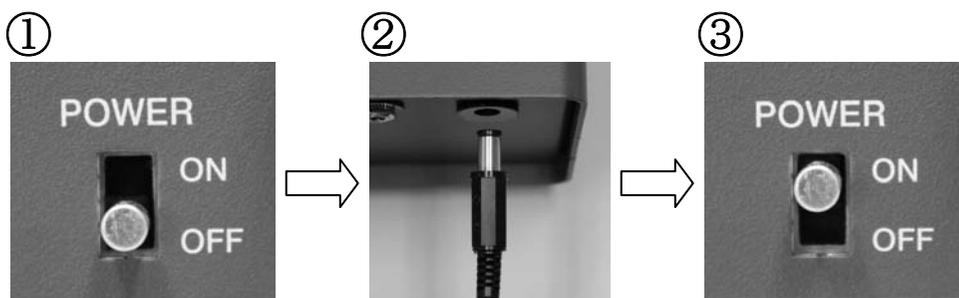
市民ラジオ SR-01 ユーザー様 各位

この度は市民ラジオ SR-01 をご購入いただき誠にありがとうございます。出荷時の取扱説明書にも注意事項を記載しておりますが、より安全に使用いただくために、以下をご確認下さい。



注意

外部電源を使用する際には、必ず以下を確認して下さい。



*** 外部電源プラグを抜き差しする際は、**

- ①一旦、POWER スイッチを OFF にしてから、
- ②コネクタを着脱して、
- ③その後、再度 POWER スイッチを ON にしてご使用下さい。

*** 過電圧注意**

15V を超える電源電圧は絶対にかけないで下さい。
過電圧は、故障の原因になります。

*** 極性の逆接続注意**

保護機能が内蔵されていますが、電源極性の逆接続はしないで下さい。外部電源ジャックの極性はセンター端子側が+です。

* その他、使用の前に必ず取扱説明書をお読み下さい。

* この文書は取扱説明書とともに保管して下さい。

株式会社サイエンテックス

2016/10

SR-01 製品仕様の補足説明

<ボディについて>

SR-01 は、その特徴的なデザインや拘りの質感を実現するために、板金の型抜きや曲げ加工、塗装などの工程の大部分を熟練工の手作業にて製造しています。それにより、SR-01 のすべてのパーツが高精度な技術で加工され、組立上必要なクリアランスや塗装むらを最小限に抑えられました。

出荷されたすべての SR-01 の、重厚感がありながらもどこか温かみのあるその外観は、サイエンテックスの厳格な品質検査基準をクリアしたものです。

<メータの外観について>

最新ながらもレトロな雰囲気 of SR-01 の、パネルデザインの心臓部であるメータ。ケース表面の模様は、製造にベークライトの直圧成形方式を採用し、一つひとつ職人がバリ取り作業を施した仕事の証です。

サイエンテックスは、電子計測技術が誕生してからずっと、計器としての基本性能を満たし続ける純国産のメータを採用しました。

<本体側面のネジ穴について>

将来リリース予定のキャリングベルト等のオプション品の固定用に、予めメネジが施されています。固定用のオネジはオプション品と同梱となります。純正以外のアクセサリやネジの取付けは保証の対象外です。

<VOLUME ダイヤルについて>

SR-01 の VOLUME ダイヤルは、デジタル制御方式でありながら、従来のアナログ式ボリュームに極めて近い操作フィーリングを実現しました。

市民ラジオの野外での運用に最適化された音量可変範囲をカバーしています。さらに、市販の可変抵抗には存在しない、独自の理想的な変化カーブを装備しています。

また原理上、ガリオーム（ダイヤルを回すと音声にガリガリとした異音が入る現象）の発生を抑制しています。

<ヘッドホンの使用について>

サイエンテックスでは KENWOOD HS-6（小型軽量タイプ）を使用して、正常な動作を確認しております。ヘッドホン端子には嚴重な回り込み対策が組み込まれております。最大の飛びを追求し、アンテナから大変強力な電波の輻射があるため、HS-6 以外のヘッドホンでは、送信中に回り込み現象が発生します。

<電池ボックスについて>

SR-01 の電池ボックスは電池装着がやや固めです。電池の逆挿しを防止するタブが付いているためで、重大な故障や電池の異常発熱を避けることができます。